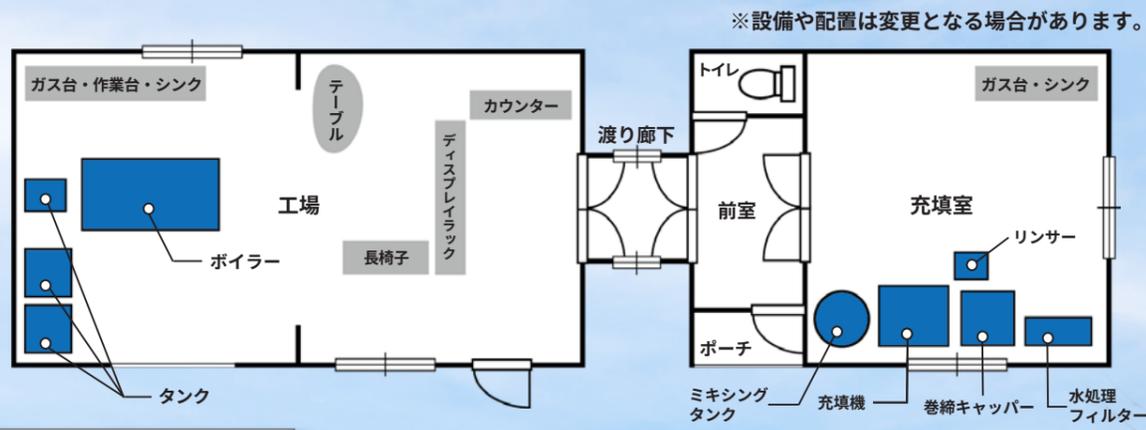


占冠地区に新たなシンボル施設が誕生 メープル工房 稼働開始

令和8年4月より稼働を開始するメープル工房
(占冠村特用林産物等加工施設)をご紹介します。

☎ 農林課林業振興室 ☎ 56-2174



場所は
占冠地域交流館のグラウンド内



施設の見学について

区分	料金(日額)
大人	300円
小人 (中学生以下)	150円

村民は無料

施設を見学するには事前申請が必要です。ご希望の方は、役場農林課林業振興室(☎ 56-2174)までご連絡ください。

※業務の都合などで対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

特用林産物とは？

特用林産物とは、森林から得られる木材以外の生産物の総称です。きのこ、山菜、木の実、木炭、竹材、うるしなどのほか、カエデの樹液から作られるメープルシロップもこれに含まれます。

村の特産品であるメープルシロップ「トペニワッカ」の新たな生産拠点「メープル工房」が占冠地区に完成しました。

この工房は、豊かな森の恵みである「特用林産物」を生かした特産品開発や販売事業を推進する施設です。また、森の資源を大切に活用することを通じて、多くの方々に林業や森づくりをより身近に感じていただくための役割も担っています。

工房内では、村のシンボルツリーであるイタヤカエデから集めた樹液を専用のポイラーでじっくりと煮詰め、甘くておいしいメープルシロップを製造します。

村民の皆さんは、無料で製造工程を見学いただけます。甘い香りに包まれた工房へ、ぜひ足をお運びください。